

歯科衛生学科

入学者受け入れ方針
<p>本学科では、建学の精神「仏教精神に基づく女子教育」のもと、他者を配慮し思いやる心を持ち、幅広い年代の人々の歯と口の健康と向き合い、医療・保健・福祉等の多職種と連携・協働して地域住民の健康の維持・増進を支援できる歯科衛生士を育成します。</p> <p>そのため、ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーに定める教育を受けるために必要な、次に掲げる基礎的な知識・技能及び関心・意欲を備えた女性を求めています。このような入学者を適正に選抜するために、教科（国語、英語）の試験、作文、面接など多様な選抜方法を実施します。</p>
（１）知識・技能
<p>高等学校までの学習を通じて、歯科衛生士を志す基盤として必要なコミュニケーション能力と姿勢を備えている。</p>
（２）思考力・判断力・表現力
<ol style="list-style-type: none">1. 建学の精神である「思いやりの心」を持ち、一人ひとりの口腔の健康に寄り添うことができる。2. 歯科衛生士として必要な知識・技術の習得に、熱心に根気よく取り組み、多様な歯科・口腔保健のニーズや課題について関心がある。
（３）主体性・多様性・協働性
<ol style="list-style-type: none">1. 歯科衛生士としての能力を修得し、口腔衛生の観点から課題解決に向けて取り組みたいとの意欲がある。2. 医療・保健・福祉等の多職種と連携・協働するチーム医療や保健福祉活動に関心がある。